

学位被授与者氏名	張一星（ちょう いっせい）
論文題目	井上哲次郎と中江藤樹の陽明学
論文審査結果の要旨	<p>本論文は、井上哲次郎研究の入門編として、井上の事蹟を詳しく検証した上、重点的に陽明学との関わりを中心に藤樹思想全体を検証してみた。その結果、藤樹の思想は陽明学を受容する前に既に世界観、孝思想、学問論などが形成したので、藤樹の主要思想は陽明学と関係ないことを断言した。ただ、藤樹は陽明学に接触した以降、王陽明の思想を大変共鳴し、自らの思想を保持しつつ、王陽明の思想を自分の理解と経験と照らし合わせ、自分の思想を一步進んで深化させたのみ、という結論を打ち出された。この結論はいままで学界の定説を覆すもので、さらに全体的に検証する必要があるかもしれないが、一理があり、評価できるものと思われる。</p> <p>平成 31 年 2 月 22 日、北九州市立大学北方キャンパス 3 号館 320 教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(中国言語文化)として十分な内容であると判定した。</p>